

# 雜 錄

## 恩賜財團愛育會の成立

さきに 皇太子殿下 御降誕の慶福を萬民に分たせ給ふ聖旨によつて、七十五萬圓の御内帑金を内閣總理大臣に對し下賜あらせられ、兒童及母性の教化竝に養護に關する施設を講ずべき旨仰せ出されたことは、國民一般の恐懼感激にたへなかつたところであるが、文部内務兩大臣は聖旨を奉體して、協議の上恩賜財團愛育會を組織し、恩賜金を以て基金とし、更に特志者の淨財を集めて、普く本邦母子の福祉の増進を圖ることとなり、左の事業を行ふことになつた。

- 一、乳幼児及兒童ノ保育養護並ニ教化ニ關スル調査研究指導
  - 二、兒童ニ對スル社會教育的施設
  - 三、母性教育及家庭教育ニ關スル施設
  - 四、兒童ノ養護ニ關スル施設
  - 五、兒童愛護思想ノ普及
  - 六、其ノ他兒童及母性ノ福祉ヲ増進スベキ諸施設
- 尙ほ同會總裁として久邇宮大妃殿下を奉戴することとなり、天皇の佳節を以てその奉戴式を擧げ、殿下より親しく令旨を賜ひ、内閣總理大臣兼文部大臣、内務大臣、拓務大臣、及び宮内大臣臨席して祝辭を朗讀し、愈々會の成立と共に著々事業の計畫を進め

ることとなつた。

同會の役員は左の通りである。

會長 子爵 清浦奎吾  
 理事長 關屋貞三郎  
 常務理事 齋藤守圀  
 理事

内務省社會局長官 丹羽七郎  
 内務省社會局社會部長 富田愛次郎  
 文部省普通學務局長 武部欽一  
 文部省社會教育局長 關屋龍吉  
 拓務省管理局長 生駒高常  
 宮内省總務課長 鹿兒島虎雄

東京帝國大學教授 男爵 穂積重遠  
 東京女子高等師範學校教授 男爵 森村市左衛門

監事  
 原 泰 一  
 三田 啓  
 倉橋 惣三

内務次官 潮 蕙之輔  
 文部次官 栗 屋 謙  
 拓務次官 河 田 烈  
 木村久壽彌太  
 有賀長文  
 小倉正恒